

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和6年2月(着任0年5ヶ月)
主な活動	1.自然観察指導員研修への参加 2.Alive session2.3 3.仏壇工場アテンド(福岡の大学教授、デザイナー) 福岡でマテリアルマーケット視察 4.協力隊連携mtgの主催

1.自然観察指導員研修への参加

公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)が開催する自然観察指導員の講習会へ参加し、森の学校で今後行う予定の自然観察のノウハウを学びにいくとともに、参加者同士のつながりによって、鹿児島島の各地区でいろいろな取り組みをされている方と意見の交換ができる機会となった。宿泊研修で森の学校と相性もいいので、指導員講習の会場として検討していきたい。



自然観察の仕方を学ぶ

2.Alive session2.3

実際に川辺や南九州で何を事業化させるかを考えた。全国から様々な職種の管理職研修に参加する人材と話し合うことで、自分の立ち位置の見直し、今後のチームビルディングを考える機会となった。



3. 仏壇工場アテンド(福岡の大学教授、デザイナー)、福岡でマテリアルマーケット視察

仏壇のパーツについて九州産業大学の教授へアドバイスを求めた結果、仏壇組合のアテンドにより工場の見学を行うことができた。デザイナーの夫婦で福岡の糸島でマテリアルマーケットを営む方も視察に同行いただき、実際に取引が始まっている。



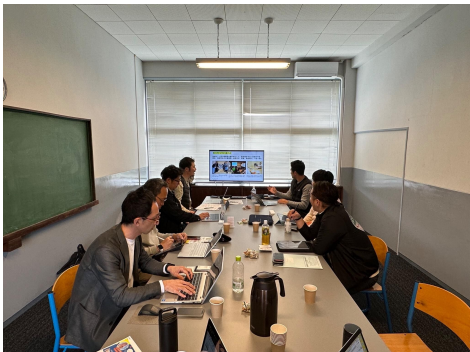
工場見学の様子



福岡マテリアルマーケットの視察

4. 協力隊連携mtgの主催

地域おこし協力隊から起業を目指す現役協力隊員を集め、地域おこし協力隊サポーターズの吉村さんと、協力隊OBでもある蔵元さんと呼んで、さつま町や薩摩川内、指宿からも協力隊をよび、広域連携によって可能になりそうな事業案と、事業をするハードルを共有した。



会議の様子

